

指定管理導入施設実績評価シート（令和6年度）

		施設所管課	産業観光部 観光振興課
施設名	公人屋敷		
指定管理者	坂本観光協会		
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日		
指定管理料	年額3,830,000円(令和6年度) (総額19,150,000円)		
設置目的	坂本地域の歴史、伝統及び文化を継承し、もって市民の文化の向上及び発展に寄与するとともに、本市の観光の振興を図るため。		
業務内容	(1)公人屋敷を入館者の観覧に供する業務 (2)公人屋敷の施設及び設備の維持管理に関する業務 (3)その他市長が定める業務		

所管課 総合評価	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
	D (要改善)	入場者数が昨年対比106%であるが、基準費用算定に用いた入館料収入を確保できていない。管理期間3年間になるが、指摘しているホームページの更新などが実施できていない。集客に向けたイベントの企画から実施まで、主体的に取り組む姿勢が見られない。

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
I 実施体制	施設の設置目的の達成 □ 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	条例、仕様書、事業計画書、事業報告書	B (良好)	努めている。	B (良好)	事業計画書に沿っていない部分もあるが、概ね実施できている。
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 □ 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 □ 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 □ 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 □ 障害者の雇用促進に努めていたか。	仕様書、事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査、労働条件モニタリング	B (良好)	適正である。	B (良好)	実施できている。
	職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、研修資料等	B (良好)	実施している。	B (良好)	研修は実施できている。いつでも研修資料を確認できるよう整理すること。
	法令等遵守 □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係法令等、実地調査	B (良好)	遵守している。	B (良好)	事業計画書に沿っていない部分もあるが、概ね実施できている。
	個人情報保護・情報公開 □ 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	仕様書、協定書、管理方法(実地調査)	B (良好)	適切に行った。	B (良好)	実施できている。
	管理記録 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	B (良好)	保管している。	B (良好)	実施できている。
	連絡体制 □ 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 □ 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	仕様書、事業計画書、事業報告書等関係書類	B (良好)	適正であった。	B (良好)	市と指定管理者間の連絡については概ね順調である。
	緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B (良好)	出来ている。	B (良好)	実施できている。
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】			B (良好)		B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和6年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課評価事由
Ⅱ 内 容 ・ 水 準	施設管理 □ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	条例、規則、仕様書、事業計画書、日報	B (良好)	遵守している。	B (良好)	実施できている。
	利用状況 □ 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	横ばい	C (課題含)	入場者数昨年対比106%であるが、目標対比82%と妥当な水準ではない。
	利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B (良好)	実施している。	B (良好)	苦情等の報告はなく、適切に利用者対応できている。
	事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	実施している。	D (要改善)	事業計画書に記載しているホームページ更新が実施できていない等、利用促進に積極的でない。
	自主事業運営 □ 自主事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。	仕様書、自主事業計画書、自主事業報告書、実地調査	B (良好)	実施している。	D (要改善)	当初、通年で予定していた自主事業を実施しないなど、サービス向上に向けた取組が不十分
	維持管理 □ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に行い、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B (良好)	出来ている。	B (良好)	防犯カメラを設置するなど適切に実施できている。
	情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 □ ホームページ等の管理及び更新は適切に行っているか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B (良好)	出来ている。	B (良好)	ホームページの更新を一度も実施しておらず、利用促進にむけた情報提供をしていない。
	環境配慮 □ 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	努めている。	B (良好)	実施できている。
	ユニバーサルデザイン等への配慮 □ ユニバーサルデザイン、バリアフリーへの配慮、障害者に対する合理的配慮の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B (良好)	努めている。	B (良好)	実施できている。
	意見・要望・苦情 □ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B (良好)	反映に努めた。	B (良好)	実施できている。
	利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B (良好)	出来ている。	C (課題含)	ホームページを活用した意見把握やアンケート調査について、消極的で課題あり。
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準11項目／当施設11項目】			B (良好)		C (課題含)	
Ⅲ 収 支 等	経理事務 □ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。 □ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 □ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	B (良好)	出来ている。	B (良好)	実施できている。
	収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B (良好)	ほぼ横ばい	D (要改善)	入場料収入が当初目標対比82%と少なく、目標達成できていない。
	経費節減の取組 □ 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 □ 清掃、警備、保守点検、修繕等の第三者への委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、委託契約書、実地調査	B (良好)	努めている。	B (良好)	実施できている。
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B (良好)		C (課題含)	
Ⅳ 其 他 等 (独)	その他 □ 努力事項として掲げた坂本地域魅力発信の取り組みを推進したか。	仕様書、事業計画書、事業報告書、実地調査	B (良好)	出来ている。	C (課題含)	特に取り組みを実施しておらず、行動を起こすこと。
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設1項目】		B (良好)		C (課題含)	

指定管理導入施設実績評価シート（令和6年度）

主な成果 (全体)	使用料(利用料)	目標	300,000 円	⇒	実績	231,080 円
	稼働率	目標	- %	⇒	実績	82 %
	利用者数	目標	3,000 人	⇒	実績	2,459 人
	【指定管理者コメント】					
	目標の入込数3,000人は到達しなかった。					

【施設所管課コメント】						
昨年度から改善した取組は一つもなく、ホームページの更新や講演会の開催など利用促進に向けた取組を実施していないため、目標利用者数に対して約82%の実績であると評価している。						
現状を打破するため利用者や坂本観光協会からの意見を取り込み、現状を分析し、改善すること。						

自主事業 実施による 成果	＜主な自主事業の実施状況＞				
	事業名	指定自主事業・自主事業の別	事業内容	実施状況 (実施・追加・未実施)	特記事項(「未実施」の場合はその理由)
	企画展	自主事業	坂本銭の写真とパネルを展示	実施	
	企画展	自主事業	5月人形展	実施	
	企画展	自主事業	坂本の今昔写真展	実施	
	【指定管理者コメント】				

企画展の持ち込みが減っている。					
-----------------	--	--	--	--	--

【施設所管課コメント】					
自主事業とは、管理運営方針に示す条件のもと、指定管理者が自ら企画するものであり、持ち込みに頼る取組姿勢では評価することはできない。指定管理者として意図をもって自主事業を企画すること。					

課題及び 課題解決 の結果	【指定管理者コメント】				
	企画展の持ち込みが減っており、新規の企画展ができていない。				

【施設所管課コメント】					
モニタリングを通じて、ホームページの更新等の改善を促してきたが、3年間で改善を図った具体的な取組もなく、創意工夫を図る姿勢が見られない。指定管理者コメントに記載の企画展については、受動的な企画展ではなく、主体的な企画展等の取り組みを実施すること。					

特記事項等	
-------	--

※評価基準: 項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順

指定管理者自己評価

提出

所管課評価

通知

指定管理者

送付

行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)